

# 日本报刊选读

苏琦 编译

(中日文对照)

第6回  
朝日新  
文学賞  
作品募集中

水曜日 39056号



選考委員  
高橋源郎

しも変わらぬ、即天もしくは感動もして  
させていた。またと待つてゐるだけで、  
も好きに書いて送つてくたさい。あんな  
す。わたしの期待する作品像は、わた  
く期待してない。ようなもの。つま  
子測の範囲外にあるものです。(ある  
お日にかかれる日を望みますに待つて

## 衝撃の新人 静かに



朝日新聞東京本社  
東京都中央区豊町113番2号  
電話 03-3545-0131 字104-11  
©朝日新聞東京本社 1994



水曜日

日債銀

ワリシシが  
いいらしいと  
聞いた。

年利回り

12.207%

旅游教育出版社

# 日本报刊选读

(中日文对照)

苏 琦 编 译

旅游教育出版社

· 北 京 ·

(京)新登字168号

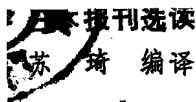
图书在版编目(CIP)数据

日本报刊选读:中日对照/苏琦编译.-北京:旅游教育出版社,1995.1

ISBN 7-5637-0547-3

I.日… II.苏… III.日语-语言读物,报刊-参考资料  
IV.H369.4

中国版本图书馆CIP数据核字(95)第00711号



旅游教育出版社出版  
北京市京东印刷厂印刷  
新华书店经销

开本:787×1092毫米1/32 8.625印张 160千字  
1995年2月第1版 1995年2月第1次印刷  
印数:1—8000册 定价:7.90元

## 前 言

日本是一个高度发达的信息社会，人们一天也离不开报纸。每天清晨5时左右，送报员便挨家挨户地把当天早报悄悄地插进门里，下午约5时又送来了晚报，一天两次，风雨无阻。据日本新闻协会1987年统计，日本全国的报纸日销售量达6738万份，每千人为562份，人均报纸普及率居世界之首。报纸版面也越来越多，一份全国性报纸的早报多达32版，晚报达24版。

据日本新闻协会1991年统计：日本全国性报纸中，发行量最大的是《读卖新闻》，达992万份，依次为《朝日新闻》（827万份）、《每日新闻》（403万份）、《日本经济新闻》（294万份）、《产经新闻》（192万份），以上通称“五大报纸”。

学习日语或要了解、研究日本，都不能不借助日本报纸。报纸上形形色色的报道、文章以及广告，反映了社会各个领域的动态，其中常出现的新的词汇，更是日语学习者所注意的。

《日本报刊选读》是一本日汉对照的日本报刊文章选集，共46篇文章，分别取自1989年8月至1993年1月的《读卖新闻》《朝日新闻》等大报。绝大部分文章曾在日本霞山会发行的中文月刊《日本展望》上连载过，受到了广大日语学习者的欢迎。本书主要供中级水平的日语学习者阅读，着重帮助读者提高浏览日文报刊的能力，并借以了解日本社会的一些新现象。

本书具有如下几个特点：

1. 每篇由日文报道、译文和注释组成。

2. 为了适应广大读者的需要和兴趣，选材注意到代表性、多样性和趣味性，涉及教育、语言、出版、影视、音乐、人民生活、社会风俗、交通、行政、环境、人物等领域。原文汉字注上了读音(ふりがな)。

3. 译文尽可能做到忠实严谨、明白易懂。但是并非字字句句的对应，而是注意到整句、整段甚至整篇意思的对应。翻译中的常用技巧，诸如词语的增减，词语的转换，拆句和拼句等等，在译文中都有所运用。所以本书亦可视为日汉翻译练习的一部参考教材。

4. 每篇文章都配有分量相当的注释。注释包括：①省略部分和语序变换的注释。报刊媒体文章的一个特点是行文简洁，常常省略助词和谓语部分，或变换语序等，标题尤为突出。一般读者对此不易理解。本书注释中，对此大都加以说明；②语言方面的注释。在词典上可查到的普通名词、动词等一般不再加注，只对不易理解的词语，特别是句型等注上译词、接续关系，并举例加以说明；③背景知识的注释。由于选材涉及面较广，还时常出现一些新的流行语和外来语，使读者不易弄清其含意。为了帮助读者了解其背景知识，注释中尽量作了介绍。

苏琦

1993年6月

## 目 录

1. 夢の「リニア」浮上への課題（使梦想的“里尼  
尔”悬浮的课题）……………（ 2 ）
2. 日本人の呼びかけ（日本的称呼）……………（ 8 ）
3. 銀行は今なぜ合併……（银行为何要合并？）  
……………（ 12 ）
4. 現代語にも市民権（使现代用语也有公民权）  
……………（ 18 ）
5. 暮らし向き三人に一人「悪化」（三有其一叫  
生活苦）……………（ 24 ）
6. ミニ旅館息吹き返す（小小旅馆春风吹又生）  
……………（ 30 ）
7. 朝シャン族（“朝香族”）……………（ 36 ）
8. アフター5はキャンパスで（5点下班去上  
学）……………（ 42 ）
9. 外来語表記 より原音に近く（使外来语写法  
更接近原音）……………（ 48 ）
10. 電話で先に聴けるニュース（电话可提前收听  
到新闻）……………（ 54 ）
11. 新結婚事情（结婚新事）……………（ 56 ）
12. 古典はマンガで読む!?時代（看漫画读古典!?!的  
时代）……………（ 62 ）
13. 日本一の“大漁港”成田（成田机场 日本第一  
“大渔港”）……………（ 68 ）

14. 「長寿ニッポン」(“长寿国日本”) …………… ( 74 )
15. カフェテリア車, 好評運転中 (自助餐车博好评) …………… ( 80 )
16. 朝仕度 車内でできれば (早起化妆在车上) …………… ( 84 )
- √17. 宅配弁当 (盒饭送上门) …………… ( 88 )
18. 「昨日の敵が今日の友」になった!?—映画握手 ビデオ (“昨天的敌人成了今天的朋友”!?—电影和录像握手言欢) …………… ( 94 )
19. 空洞化進む京の都心 (趋向空心化的京都市中心) …………… ( 100 )
20. 時を超え香る“井上ロマン” (“井上文学”超越时空 流芳于世) …………… ( 106 )
21. 26年前, 海外旅行は夢だった…… (26年前, 出国旅游曾是梦想……) …………… ( 112 )
22. 「おしん」人気衰え知らず («阿信» 名气长盛不衰) …………… ( 118 )
23. 学生さん いらっしゃい!! (学生诸君请光临) …………… ( 124 )
24. 図書館もレコード追い立て (图书馆也驱除密纹唱片) …………… ( 130 )
25. 自治体モ多国籍化シナクテハ…… (地方行政机关也要“跨国化”) …………… ( 136 )
26. おたかさん辞意 (多贺子表辞意) …………… ( 142 )
27. 「藤野先生」を生む条件 (产生“藤野先生”的条件) …………… ( 148 )

28. 減税で「メセナ」後押し（以減税支援“美瑟納”）……………（154）
29. コンビニ全盛が引き起こした非常事態（“方便商店”全盛引起了非常事态）……………（160）
30. その名はスペースマン（名为“空间人”）……………（166）
31. Uターン就職 今ブーム（回乡就业正掀热潮）……………（172）
32. 創作四字熟語（新造四字成语）……………（178）
33. 受験生様ご予約済み（考生预定客房）……………（184）
- ✓ 34. 8割が過労死に関心（十有八人关心“过劳死”）……………（190）
35. カラオケ第三次ブーム（第三次卡拉OK热潮）……………（196）
36. サラリーマンの給与事情（日本职员们的工资问题）……………（202）
37. 天気ビジネス 明日も「晴れ」（气象生意好，明天预报“晴”）……………（208）
38. 参院選“陰の立役者”走る（参议院选举“幕后主角”在角逐）……………（214）
39. ビジネス風土の東西格差（商业风土的东西差异）……………（220）
40. マンガブーム衰えず（漫画热潮长盛不衰）……………（226）
41. 民放テレビ 系列化ほぼ完成（民营电视台基本完成集团化）……………（232）
42. テレカ10歳（电话磁卡年满十岁）……………（238）



43. 自己破産 倍増の勢い (申报自我破产有倍增之勢) ..... (244)
44. 子育てに厳しい社会状況 (育子艰辛的社会状况) ..... (250)
45. 食べ残し年480億円?? (吃剩年·达480亿日元) ..... (256)
46. 消費「調整」の行方は? (消费“调整”向何处去?) ..... (262)

# 日文报刊选读

# 1. 夢の「リニア」浮上への課題<sup>1</sup>

21世紀の“夢の鉄道”といわれる<sup>2</sup>リニアモーターカー（超電導磁気浮上式鉄道）の新しい実験線建設用地が、山梨県に決まった。

車輪や線路を使わず、磁石の反発、吸引力を利用し、地上10センチを浮上して走るリニアモーターカーの実験は、すでに宮崎県日向市の約7キロの実験線で12年前から行われ、無人走行で時速517キロ、有人走行で時速400キロの記録を達成している。

だが、これ<sup>3</sup>では短すぎて実用化への十分な実験ができない。このため、運輸省の検討委員会が山梨・宮崎両県のほかに<sup>4</sup>北海道を候補地として40～50キロの新実験線路建設用地を検討し<sup>5</sup>ていた。

結局<sup>6</sup>、こう配、トンネルなど関連の実験目的を達成できるか、将来とも有効に実験線を活用できるか、地元<sup>7</sup>の協力度<sup>8</sup>はどうか、などの条件を検討した結果、山梨県が最適と認められた<sup>9</sup>。

1. 夢の「リニア」浮上への課題：“リニア”全称为“リニアモーターカー（linear motor car）”，即超导电磁悬浮式铁路。但此处仅用作“超特快列车”之意。日本报刊上的标题，为了力求简洁、生动活泼，常常省略助词和句尾的动词，以名词来结句。该标题如要完整表达则是“夢のリニアを浮上させる上での課題”。又，日本报纸都采用竖排。这里为了便于中日文对照，全部改为横

## 1. 使梦想的“里尼尔”悬浮的课题

里尼尔铁路(超导磁力悬浮式铁路)被称为 21 世纪的“幻想铁路”，它的一条新的实验线路用地已决定设在山梨县。

里尼尔铁路无需车轮，也不用铁轨，而是利用磁铁之间的反作用和吸引力在离地 10 厘米处悬浮行驶。有关实验早在 12 年前，在宫崎县日向市 7 公里的实验线上就进行了。其时速当无人驾驶时可达 517 公里，有人驾驶时可达 400 公里。

但是由于线路过短，很难为实用化进行充分的实验。为此，运输省组织一个委员会正在研究从山梨、宫崎二县及北海道三处中选定一条可建设 40 ~ 50 公里长的新实验线路用地。

能否达到有关陡坡、隧道等所要求的实验目的？将来能否有效利用该线路？当地的合作程度如何？经上述一系列研究的结果，最后认为山梨县最为合适。

---

排。 2. ~といわれる：被称为…。接所要提示的内容之后。△世界最大といわれる建造物が、万里の長城だ／万里长城被称为世界最大的建筑物。  
3. これ：指上述实验线路。 4. ~のほかにも：除了…之外。△彼のほかに行くものはいなかった／除了他之外，没有人要去。 5. 検討する：(进行)研究。△帰ってからこの問題をよく検討してみます／回去之后，再来很好地研究这个问题。 6. 結局：最后，到头来，结果。虽是名词，但起副词作用，在这里修饰“認められた”。 7. 地元：当地。△これは地元の人の話だった／这是当地人讲的。 8. 認められた：(被)认为。虽然用了被动态“られる”，但是并不存在施动者和被动者的关系。当施动者并非特定的人，且着重于客观叙述所进行的事物时，往往采用被动态。这类用法在报刊上更是常见。

これを受けて<sup>1</sup>、運輸省は来年度予算に建設費を要求する方針である<sup>2</sup>。しかし、総額3,000億円前後といわれるプロジェクトだけに<sup>3</sup>、今後の予算編成の大きな焦点になることは間違いない<sup>4</sup>。

しかも新実験線路は単なる<sup>5</sup>実験線にとどまらず<sup>6</sup>。将来、東京一甲府一名古屋一大阪を約一時間で結ぶ“中央リニア新幹線”に利用する含み<sup>7</sup>もある。

確かに東京一大阪が一時間強で結ばれれば、時間短縮による<sup>8</sup>通勤圏の拡大や、地元の開発などの経済効果は膨大であろう。

いまの方式のリニアモーターカーはわが国が約30年も前から独自に開発を進めてきた先端技術であり、超電導技術の応用分野拡大にも役立つ。

だが、その一方で、さまざまな疑問や克服すべき<sup>10</sup>課題が多いことも事実である。

例えば、技術的な面では、超電導磁石の信頼性や磁気の人体への影響、トンネル内の風圧対策や、騒音の影響などがある。

仮にこれらの問題が新実験線で解決され、実用化のメドがつい<sup>11</sup>たとしても<sup>12</sup>、総額数兆円の規模にのぼる<sup>13</sup>“中央

1. ～を受けて、承応…。用于接受要求或建议。 2. 運輸省は…要求する方針である；運輸省業已向大藏省申請了有关建设费72亿2000万日元。预定自1990年起用5年时间建成实验线路，于1997年以前完成实验，本世纪内基本实现实用化。 3. ～だけに；正因为…而更加。△予想しなかっただけに喜びも大きい／由于出乎意料，更加喜出望外。 4. ～は間違いない；肯定，一定，无疑。△彼が出席するのは間違いない／他肯定会出席。 5. 単なる；仅仅，只不过。△単なるおどかしに過ぎない／只不过吓唬一下罢了。

6. ～にとどまらず；不仅是…△問題はそれだけにとどまらず，予想

据此，运输省拟要求从明年度国家预算中拨给有关建设费用。这是一项总数约达3000亿日元的项目，因此在编制明年预算时，肯定会成为一大焦点。

新实验线将不仅仅是实验线，还有可能成为未来的“中央里尼尔新干线”，大约一小时便可把东京、甲府、名古屋、大阪串联起来。

如果东京、大阪之间只需一个多小时，那么由于时间的缩短，上下班范围就可扩大，该地区也可得到开发，其经济效益确实是巨大的。

目前这一方式的里尼尔铁路是我国早在30年前就着手独自开发的尖端技术，它将有助于扩大超导技术的应用领域。

但是另一方面，确实也存在许许多多的疑点和有待克服的问题。

譬如，在技术方面就有超导磁铁的可信性、磁力对人体的影响、隧道内的风压对策以及噪声的影响等问题。

即使这些问题通过新实验线而得到解决，从而实用化问题有了头绪，总金额达数万亿日元的“中央里尼尔新干线”建

---

以上に深刻だった／问题不仅仅如此，比想像的还要严重。7. 含み；含，含有，包含。△たいへん含みのある話だった／讲话非常含蓄 8. ～による，由于，基于。△豪雨による災害に見舞われる／遭到了暴雨引起的灾害。

9. 通勤圏；能上下班的地区范围。上下班路上花一个半小时，在日本被认为极其平常。10. ～すべき；必须，需要。接在サ变汉字动词后面。△解決すべき問題／必须解决的问题。11. メドがつく；有了头绪。△資金のメドがついた／资金问题有了头绪。“メド”仅起突出作用，非外来语。

12. ～としても；即使…也…，即便…也…。接在用言终止形后面。△これから行くとしても間に合わない／即使现在去，也来不及了。13. ～にのぼる；达到，高达。表示数量之大。△11億にのぼる人口／人口达11亿。

リニア新幹線<sup>さいけん</sup>の財源<sup>ざいげん</sup>を、どこがどう負担<sup>あたん</sup>するのか。営業<sup>たいぎやう</sup>  
を始めた<sup>はじめ</sup>あとの採算<sup>さいざん</sup>は合うのか。

いま求め<sup>もと</sup>られているのは、こうした課題<sup>かだい</sup>を一つ一つ解決<sup>かいげつ</sup>  
していく地道<sup>じみち</sup>な努力<sup>どりよく</sup>と、21世紀<sup>じゅういちせい</sup>の交通体系<sup>こうつうたいけい</sup>を見通<sup>みとお</sup>した確か  
なビジョンであろう。

(『読売新聞』1989年8月13日)

设经费又由哪里、如何来承担呢？通车以后是否能盈利呢？

当前需要做的，是脚踏实地地逐个解决这些问题的努力，以及要有一个展望 21 世纪交通体系的可靠的想像。



## 2. 日本人の呼びかけ

てんせいじんご  
—天声人語<sup>1</sup>

会社の中で上司を呼ぶ時、「〇〇課長」と呼ぶか、それとも「〇〇さん」と言うか。最近のある調査によると「さん」づけ<sup>2</sup>で呼ぶようにしている会社が14%、つまり7社に1社あるという。従業員が3000人以上の会社に限れば<sup>3</sup>、27%が「さん」呼びだ。

◇権威を前面に出す形式主義ではなく、だれでも名前<sup>4</sup>で呼ぶ。呼び、呼ばれる双方<sup>5</sup>に、人間同士<sup>6</sup>の間柄、という空気が流れることだろう。夜の街<sup>7</sup>で、客を店に呼び込もうと叫ぶ男の声を聞いていると「その社長<sup>8</sup>さん」「ちよっと先生<sup>9</sup>」を繰り返す。人を持ち上げるには<sup>10</sup>この二種類、と割り切<sup>11</sup>っている。

◇社会党委員長の土井たか子さんが「国会議員を先生と呼ぶことをやめよう」と提唱した。土井さんの秘書の五島昌子さんは、土井さんを土井さんと呼んでいる。「先生」ばかりの永田町<sup>12</sup>では珍しい。「今までの政治は権威、名誉、地位ばかりを大切にして、市民から遠いものだった」と土井さん<sup>13</sup>。

1. 天声人語：刊載于<朝日新闻>早报头版的一个专栏。该栏开辟于1904年，至今已80余年历史。该栏作家虽然几经易人，但是总是意境新颖、行文流利、言之有物，或评论时事、褒贬世相，或描写景物，抒发情怀，从而吸引了大量读者，使其长年不衰。 2. 「さん」づけ：“づけ”是“つける”的连用形，与“さん”构成名词。日本一般用“さん”的敬称来称呼人。 3. ～に限れば：限于…的话。“ば”表示假定。 4. 呼び、呼ばれる双方：完整的说法该是